

# 就学相談のご案内

さいたま市教育委員会

さいたま市教育委員会では、市内の特別支援教育相談センターで就学に関する教育相談を行っています。就学を前に、お子さんのことで心配なことはありませんか。4月からの学校生活をスムーズに開始するために、心配なことがある場合は、早めに相談ください。

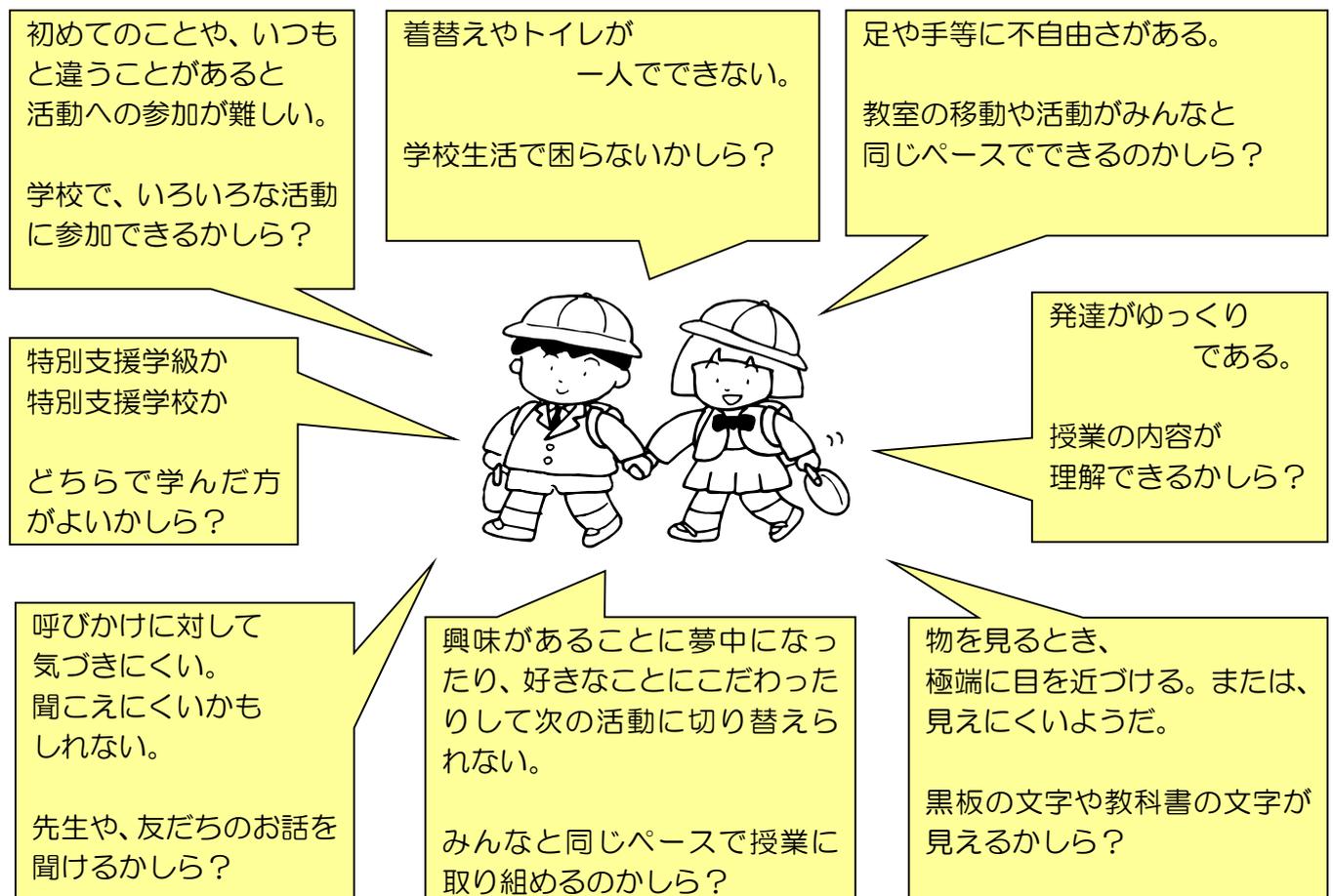
## 1 対象

市内在住で、令和9年度に小学校等に入学予定のお子さんのうち

- ① **特別支援学級や特別支援学校への就学**を考えている保護者  
(※特別支援学級と特別支援学校への就学には手続きが必要です。)
- ② 知的発達、体の不自由さ(医療的ケア等)、聞こえや見え方に心配がある保護者

※小学生や中学生の特別支援学級や特別支援学校への教育形態の変更については、在籍校にご相談ください。

## 2 相談の内容例



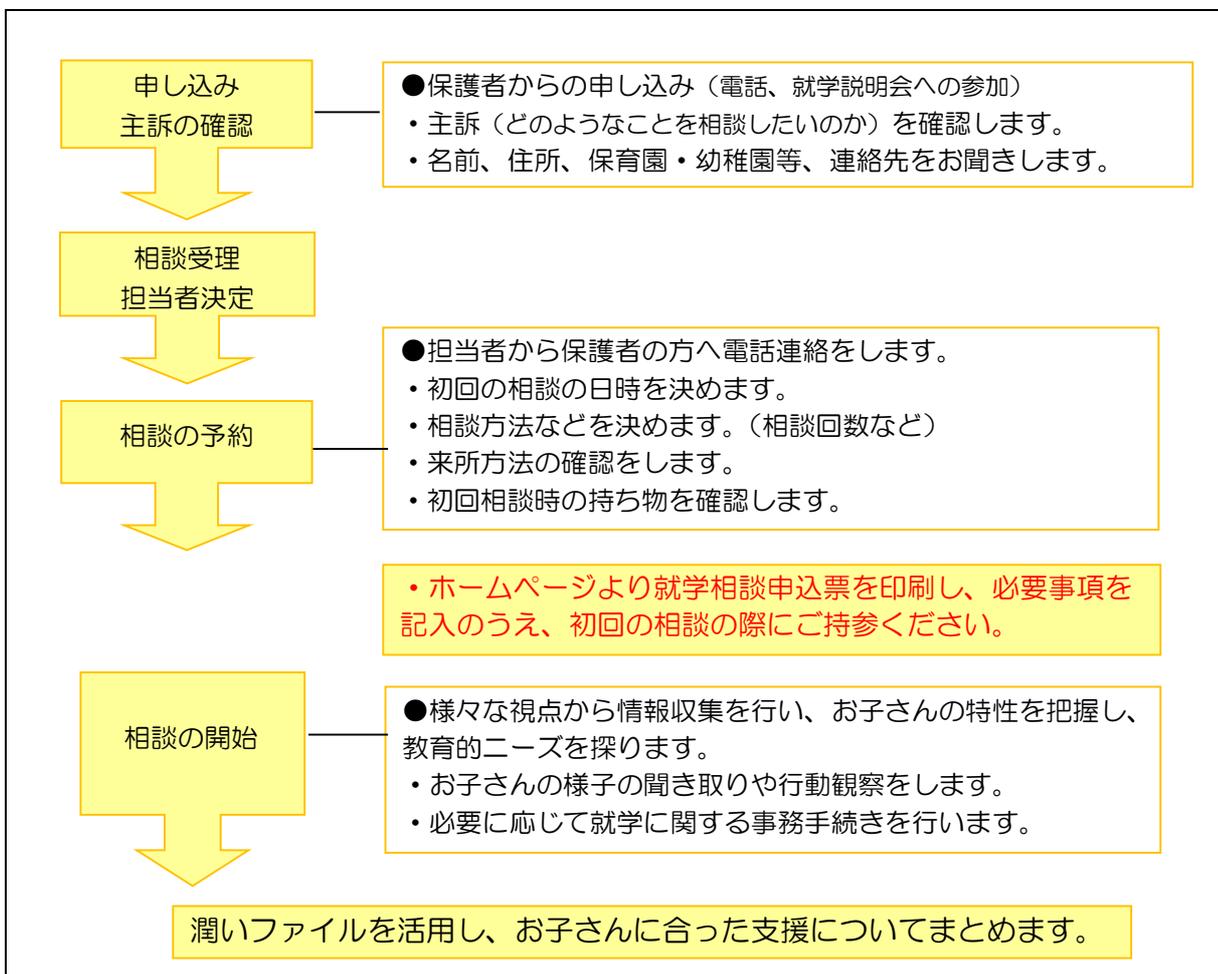
### 3 相談の受付期間について

- 令和8年3月から申し込みを受け付けておりますので、電話でお申し込みください。
- **特別支援学校に就学をお考えの方は**、遅くとも6月くらいまでにお申し込みをいただくと手続きがスムーズです。7月以降もお申し込みは可能ですが、余裕をもってお申し込みください。
- **特別支援学級に就学をお考えの方は**、遅くとも9月くらいまでにお申し込みください。9月以降になってしまい、特別支援学級をご希望で、教育形態についてのご相談がある場合は、すみやかにご連絡ください。
- **通常の学級をお考えの方は「7 通常の学級を希望しているが学校生活に心配がある場合」をご覧ください。**

※転入の方はこの限りではありません。転入が決まり次第、ご連絡ください。

※特別支援学校・特別支援学級への就学を希望されており、他市町村へ転出される場合もご相談ください。

### 4 就学相談の流れ（例）



※相談は予約制です。相談時間は1回50分程度です。費用は無料です。

### 5 就学相談申込票の記入

特別支援教育相談センターでの就学相談をご希望される場合は、記入例を参考に、指定の就学相談申込票に必要事項を記入のうえ、初回相談の際にご持参ください。

ご不明な点は相談当日に確認いたしますので、そのまま持参し、担当者にお渡しください。

事前の記入や持参ができない場合は、面談の際にご記入していただきます。

#### R8 就学相談申込票

（👉トップページより、就学相談申込書をダウンロードしてください。）

# 就学相談申込票

記入例

さいたま市教育委員会 特別支援教育相談センターひまわり ・ さくら草

本人氏名	うらわ たろう		生年月日	20●●年5月31日生 ( 5 歳)		保護者氏名	うらわ いちろう 浦和 一郎	
	浦和 太郎 (●・女)							
住所・電話	〒 さいたま市 西 区 三橋6-1587 [自宅] 048(623)5879 [携帯] 080(●●●●)△△△△							
家族構成	名前	続柄	年齢	職業・学校・学年等	名前	続柄	年齢	職業・学校・学年等
	浦和 一郎	父	〇〇					
	浦和 花子	母	〇〇					
幼稚園 保育園等	〇〇〇〇			幼稚園・保育園 療育機関・その他	連絡先	048(▲▲▲)〇〇〇〇		
教育形態 の意向 ※意向に〇	通常の学級				通学 区域	小学校 中学校		
	〇 特別支援学級 (知的 自閉症・情緒)							
	特別支援学校				特別支援学校 ( 視 聴 知 肢 病弱 )			

※通学区域の小学校名は必ずご記入ください。

## ■相談したいこと(主訴) ※当てはまるところに〇をつけてください。

- 就学・進路に関する相談**  
就学先の検討 → (通常の学級、特別支援学級、特別支援学校) を検討しています。(考えているところ全てに〇)
- 生活上の課題**  
発達の遅れ 身辺処理(食事 排せつ 着替え等) 生活リズム(睡眠等) 遊び 他( )
- 行動上の課題**  
注意集中 (衝動性) 多動性 コントロールの苦手さ 整理整頓 忘れ物  
不適切な行動【他害・自傷・逸脱(集団から離れてしまうこと)・離席・かんしゃく・パニック・乱暴な言動】  
対人関係 (こだわり) 変化への対応 きりかえ 不安が強い 他( )
- 学習上の課題**  
全体的な遅れ (ことば) 聞く 話す 読む 書く 計算する 推論する
- 運動上の課題**  
不器用 粗大運動の苦手さ 肢体不自由(上肢・下肢) 他( )  
医療的ケア【導尿 注入(経鼻経管 胃ろう) 吸引 衛生管理(気管切開部 胃ろう部) 他( )】
- その他**  
視覚障害【盲・弱視】 聴覚障害【難聴(補聴器・人工内耳)】 吃音 構音障害 登園しぶり 他( )

●相談したいことを具体的に記入してください。

●就学先の学校との連携 とてもよい・してほしくない ●在籍園との連携 とてもよい・してほしくない

●さいたま市立特別支援学級の見学申込 希望あり ※県立特別支援学校は保護者が直接申し込み(HP確認)

●潤いファイル 持っている → (いつ頃: ) どこからもらったか: )

●就学説明会への参加 ( ひまわり ・ さくら草 ) に参加した

■医療機関・福祉機関

※太線の枠内で記入できるところは、お書きください。

医療機関 ( <u>受診あり</u> ・受診なし)		担当医 (診療科)	診断名	備考 (診察頻度・ST・OT・PT・心理等)
〇〇総合医療センター		〇〇Dr (小児科)	〇〇症 R●年 5月 (5歳)	6か月に1回診察
			年 月 ( 歳)	
服薬	▲▲▲▲	R●年 5月～(1日 2回)		年 月～(1日 回)
		年 月～(1日 回)		年 月～(1日 回)
脳波の異常 (有 無 <u>検査未実施</u> )		大きな病気等 (有 <u>無</u> ) : 病名 ( 歳)		
手帳	療育	① A B ③	R●年 1月28日	<u>取得</u> ・再交付 <small>※最新のものをご記入ください</small>
	身障・精神	種 級	年 月 日	取得・再交付
児童発達支援等		年 月～	週・月 回	年 月～ 週・月 回
		年 月～	週・月 回	年 月～ 週・月 回
		年 月～	週・月 回	年 月～ 週・月 回

■諸検査結果

(実施したことあり・実施したことなし)

※簡易的な検査実施の同意 (する・しない)

検査名	実施年月日	結果	実施者
新版K式	R●年 11月 11日	認知適応〇〇 言語社会〇〇 全領域〇〇	児童相談所
WISC- IV ・ V	年 月 日		
	年 月 日		

■生育歴・教育歴・相談歴

<p>●聞き取り項目 (歳:ヶ月)</p> <p>■出産時の様子 (体重〇〇〇〇g)</p> <p>■首のすわり (●:●)</p> <p>■離乳 (△:△)</p> <p>■おすわり ( )</p> <p>◎満1歳半健診 ( : )</p> <p>■はいはい、 ( : )</p> <p>■始語 (◇:◇)</p> <p>◎3歳児健診 ( : )</p> <p>具体的に:</p> <p>◎保育園・幼稚園 ( : )</p> <p>■入園時期 ( : )</p> <p>■加配 <u>有</u> ・ 無 (2対1)</p> <p>◎相談歴 (時期)</p> <p>■保健センター ( : ~ : )</p> <p>■児童相談所 ( : ~ : )</p> <p>■療育機関 (◆:◆~◆:◆)</p> <p>■支援課 ( : ~ : )</p>	<p>【担当者記入欄】</p> <p>— 誕生</p> <p>— 5歳</p> <p>— 6歳</p>
---	---

**【注意事項】**

- ・記入にあたっては、ボールペンを使用し、楷書でご記入ください。
- ・記入については該当しないところ、分からないところは空欄のままでかまいません。
- ・家族構成などは差し支えない範囲でご記入ください。
- ・ご不明な点は相談当日に確認いたしますので、そのまま持参し、担当者にお渡しください。

6 初回の相談で持参していただきたいもの

- ・母子手帳
- ・他機関での諸検査結果、リハビリテーション実施計画書、支援計画書等 (お手元にあれば)
- ・就学相談申込票 (ご家庭で印刷し、持参することが可能な方)

## 7 通常の学級を希望しているが学校生活に心配がある場合

### (支援があると学校生活を送りやすい場合)

就学先として通常の学級をお考えで、お子さんの学校生活に心配がある方は、「**小学校・小学部への引継ぎシート**」(小学校・特別支援学校小学部引継ぎ用)もしくは「**理解シート**」にお子さんについてご心配なことを記入し、入学前に小学校に支援について相談に行くことをお勧めします。

- ①さいたま市のホームページより、「**小学校・小学部への引継ぎシート**」もしくは「**理解シート**」(潤いファイル)をダウンロードします。
- ②保護者が個別の支援や合理的配慮について記入します。
- ③お子さんが入学する学校に電話をし、相談に行く日時を決めます。(窓口は教頭先生)
- ④2月以降に、「**小学校・小学部への引継ぎシート**」もしくは「**理解シート**」(潤いファイル)を持参し、お子さんの支援について相談に行きます。

#### 「小学校・小学部への引継ぎシート」

👉 トップページよりダウンロードしてください。

小学校・小学部への引継ぎシート		様式 2-6	
年 月 日 作成			
就学先の 施設名		就学先の 学校名	
作成した 保護者名	(姓 名)		
本人の得意なこと できること			
本人の苦手なこと 難しいこと			
施設での様子			
施設で実施した支援			
効果的な支援方法			
配慮すべき内容 (書いて頂きたい項目)			
家庭での様子			
記入欄			

※小学校・小学部への入学に当たり、作成します。  
※保護者・関係者などの活動している複数の児童と相談しながら、保護者が作成します。

#### 「理解シート」

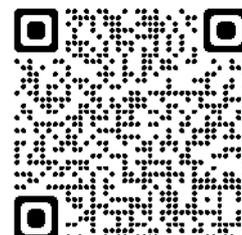
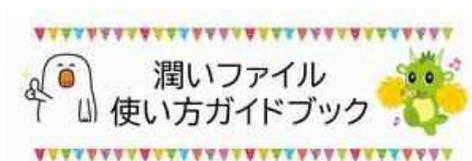
👉 トップページよりダウンロードしてください。

【就学相談用】 理解シート(学校への引継ぎ)		様式 2-7	
記入日 年 月 日			
氏名 _____			
【将来に向けて本人及び保護者の願い/心配なこと】			
【本人の好きなこと/苦手なこと】			
【ごんごりポートがあれば(個別の支援・合理的配慮)】			
【その他】※学校に伝えておきたいことを記入ください。			

※理解シートに関しては、必要部分を増設してください。



「**小学校・小学部への引継ぎシート**」・  
「**理解シート**」の記入例は二次元コード  
よりご覧になれます。(『潤いファイル使  
い方ガイドブック』25～26ページ)  
参考にして作成ください。



## 8 特別支援教育相談センター

### 特別支援教育相談センターさくら草



市立さくら草特別支援学校内 2 階にあります。  
正面入口よりお入りください。



相談室



相談室前の待合スペース

特別支援教育相談センターさくら草（所在地：さいたま市緑区三室 636-80）  
TEL 048（810）5030 FAX 048（874）8522  
【主な担当地区：浦和区・南区・緑区・岩槻区・見沼区の一部】

【見沼区担当  
学校名】

- ・片柳小
- ・七里小
- ・大谷小
- ・東宮下小
- ・海老沼小



# 特別支援教育相談センターひまわり

総合療育センターひまわり学園、市立ひまわり特別支援学校入り口とは異なりますのでご注意ください。



正面入り口



相談室



プレイルーム

特別支援教育相談センターひまわり 所在地：さいたま市西区三橋6-1587  
 TEL 048 (623) 5879 FAX 048 (623) 5979  
 【主な担当地区：西区・北区・大宮区・中央区・桜区・見沼区の一部】



- 【見沼区担当 学校名】
- ・大砂土東小
  - ・見沼小
  - ・春岡小
  - ・蓮沼小
  - ・島小
  - ・春野小
  - ・大和田小

大宮駅西口バスターミナルから東武バス⑥番又は⑦番乗り場「シティハイツ三橋」行き（「大宮西警察」下車）徒歩7分

※センター専用エレベーターをご利用ください。

※特別支援教育相談センターは区ごとに主な担当が分かれています。  
 ※担当地区外での相談を希望する場合は、ご希望の特別支援教育相談センターにお問い合わせください。  
 ※受付時間 月曜～金曜 午前9：00～午後5：00（土日、祝日、年末年始は除きます）  
 ※予約制です。相談時間は1回50分程度です。費用は無料です。

### 〈発達障害を知っていますか？〉

同年齢の子どもたちと比べて気になるところや子育てをするうえで心配なところはありませんか？このようなことは誰にでもあります。原因のひとつとして「発達障害」と呼ばれる障害があります。発達障害は、年齢や生活、保護者の育て方、家庭でのしつけなどが原因ではありません。早期に発見し、周囲の皆さんが適切な対応をすることで、多くの方が共に地域で生活することが可能になります。

発達障害について気になった方はこちらの二次元コードを読み取って下さい。発達障害についての情報や相談窓口の情報が見られます。

ちょっと気になる子（発達障害）を理解するために ～総集編～

<https://www.city.saitama.jp/002/003/004/001/008/p059967.html>



### 〈子育てで気になることはありませんか？〉

発達が少し気になった時に相談できる窓口や支援制度、学校における学びの場についての情報をまとめています。お子さんに合った接し方やサポートを見つけましょう。

保護者のための相談ガイド

<https://www.city.saitama.lg.jp/003/002/017/003/p073406.html>

